

2022 年度 第 11 回関私教協幹事校会議事録

1. 日時 2023 年 2 月 27 日 (月) 18 : 30 ~ 20 : 05

2. 形態 Zoom 会議

3. 出席者

【幹事】 眞田 克典 (東京理科大学・事務局長)、齋藤 史夫 (東京家政学院大学)、池田 賢市、高木 雅史 (中央大学・事務局次長)、大島 真夫 (東京理科大学)、山本 智子 (国立音楽大学)、安藤 真聡 (慶應義塾大学)、田村 真広 (日本社会事業大学)、後藤 正矢 (多摩美術大学)、伊東 毅、谷川 美の理 (武蔵野美術大学)、瀬川 大 (日本女子体育大学)、河村 久 (聖徳大学)、吉田 真理子、西村 志乃 (洗足学園音楽大学)、山崎 真之 [遠藤 克弥代理]、堀井 英一 (東京国際大学)、新田 司 (千葉敬愛短期大学)

【事務担当】 常盤 朋子 (東京理科大学)

【オブザーバー】 高瀬 幸恵、岩井 瑞恵、黒岩 友見子 (桜美林大学)、尾高 進 (工学院大学)、青木 研作 (東京成徳大学)、白石 一徳 (文化学園大学)、森田 満夫 (立教大学)、北村 篤司、横澤田 朋美 (昭和音楽大学)、上條 努 (東京理科大学)

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

○部会の活動について

- ・第 1 部会：学校体験活動が教育実習の一部として使われることに関するアンケートを部会内で行うための検討している。
- ・第 2 部会：3 月 7 日(火)に今年度最後の部会を開催し、教職課程組織運営及び「教職センター」に関するアンケートの報告書は会員校へ PDF で共有する方向である。
- ・第 3 部会：今年度の活動については終了することを決定した。
- ・第 4 部会：3 月 4 日(土)に第 5 回の部会をオンラインで開催する予定である。
- ・第 5 部会：3 月に教員採用選考の前倒しにおける各大学の対応について第 4 回の部会を開催予定である。
- ・第 6 部会：「教員採用試験における適性検査問題に関する実態調査 4」の報告書を作成しており、関私教協会員校及び 67 の都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会に各 2 冊配付する方向で検討している。第 6 部会の活動費残高で不足する発送費用に関しては 2022 年度の研究部会補助金から補填していただく予定である。
- ・第 7 部会：次回の部会は、3 月 8 日(水)に「教科情報必修化によるカリキュラム研究」として、芝浦工業大学の大学院生に修士論文に基づいて報告をしていただく予定である。
- ・第 8 部会：昨年 8 月に実施した第 2 部会との合同研究会の報告書を共有し、次年度に向けて、自己点検評価や教員採用試験の早期化や研修制度の在り方等、これからの教員養成政策について今後検討していく予定である。

○地域の活動について

- ・千葉・茨城地域部会：第2回研究会をオンラインで2月3日(金)に「令和の日本型学校教育を担う教師の採用・養成・研修等の在り方と国際的な動向」をテーマに、文部科学省総合教育政策局教育人材政策課教員免許企画室長の檜原哲哉氏によるご講演と情報交換を開催した。参加者は13大学から21名であった。
- ・神奈川・山梨地域部会：2月25日(土)に松蔭大学を主催で第1回の研究会をオンラインで開催した。テーマは「教職課程自己点検評価報告書の作成と公開（令和4年度実績と令和5年度への対応）」として、専修大学 森田先生、横浜商科大学 東風先生、東洋英和女学院大学 山田先生より事例報告をいただき、質疑応答と全体討議を行った。

(2) 『会報』第93号の編集について

新田広報部副部長から、『会報』第93号（6月1日発行）の執筆担当者に原稿作成依頼を行ったとの報告があった。

(3) その他

事務局から、各部活動費の精算について4月3日までに対応いただきたいとの説明があった。

〔審議事項〕

(1) 2023年度 幹事校・世話人の体制について

眞田事務局長から、資料1に基づき説明があり、以下のとおり承認した。

- ・会計監査について、2023年度の1年間のみ、瀬川幹事（日本女子体育大学）に依頼すること。
- ・新幹事の事務局次長、研究部、広報部及び部会の新世話人の所属について協議の上決定したこと。
- ・研究部及び広報部の副部長については、次回の幹事校会までに新幹事で協議し決定事項を事務局へ報告すること。

(2) 2023年定期総会・合同研究大会への準備について

眞田事務局長から、資料2に基づき、定期総会の分担について提案があり、原案どおり承認した。

(3) 未加入校への呼びかけについて

眞田事務局長から、資料5に基づき、入会の働きかけをすべき未加入校について提案があり、原案どおり承認した。

(4) その他

安藤研究部副部長から、第1回研究懇話会の日時と開催方法について提案があり、承認した。

【配付資料】

資料１：2023 年度 関私教協役員大学担当表（案）

資料２：関私教協 2023 年度定期総会へ向けて

資料３：未加入校一覧

以 上